



学校「縄文集会」で発表しました。

中止になった「縄文まつり」では、各学年の役割が決まっているので、今年しか体験できない活動もありました。学習を続けて来た学年もあり、校内でささやかですが学習発表会を「縄文集会」と名付けて行いました。市内のインフルエンザ感染が増えている中でしたので、公開の判断に迷いましたが、「都合のつく方は」とご案内しました。

6年生が司会進行する中、今年は「豊穰儀礼」を担当するはずだった5年生は、食べ物に感謝する表現活動として、今までの縄文まつりの様子から一部を再現してお供えをしました。5年生は縄文時代からの食べ物についてよく調べ説明し、実際に採ってきたドングリ、サワガニなどや、自分たちが育ててきたお米を供えました。4年生の作った炭も供えました。



1年生は育ててきたエゴマで作ったクッキーを発表しました。2年生、3年生は縄文まつりの「わくわく広場」でやるはずだった「的当て」や木の実を使ったゲームを紹介しました。

4年生は「縄文芸能村」に向けて練習したオリジナル劇を4グループに分かれて発表しました。昔話をアレンジした台本だったり、はまり役の役者？のみなさんが登場しての堂々とした演技で大好評でした。

6年生は自分たちで考えた縄文まつりの「マーク」と「旗」を発表し、「来年はぜひ使ってください。」と参加したかった気持ちを込めて伝えました。その後は13名の有志でジャンベ演奏、指導者の先生も見違える

ようにうまくなったと絶賛の演奏でした。終わりに来年はもっとすばらしい「縄文まつり」になるよう「縄文の歌」を歌って気持ちを一つにしました。





校内でちょっと「縄文まつり」も。

2, 3年生はゲームコーナーを開いて遊んでもらいました。6年生は、いただいたネギを販売し縄文の旗作りの資金とさせてもらいました。



遠い国からのお客さん

ハンガリー(ヴェルツェ村)使節団の皆さんが19日(月)来校しました。千曲市ハンガリー友好協会のご縁で図工や音楽、劇練習など参観しました。5年生の習字の授業では、書道にも挑戦して初めての体験に感激の様子でした。ヴェルツェ村小学生の絵をいただき、本校の書道や絵画作品を送りました。



学級役員のお手伝いもいただき見事な流れ作業で脱穀ができました。粃で3俵余りのもち米がとれました。

収穫の秋(その2) 10/30

【脱穀】5年生



【芋掘り】1, 6年生

協力して採りました。収穫量は例年よりちょっと少なめということですが、焼き芋大会には十分なようです。

2年生乗り物遠足 29日

「バスが楽しかった」という感想。身近な乗り物に意外に乗っていないですね。



ICT支援員の先生 市内小学校9校に10

月よりICT(情報教育)支援の先生が配置され、本校は、近藤裕之先生が電子黒板の利用やPC教室の利用の準備やサポートをしてくれます。

